

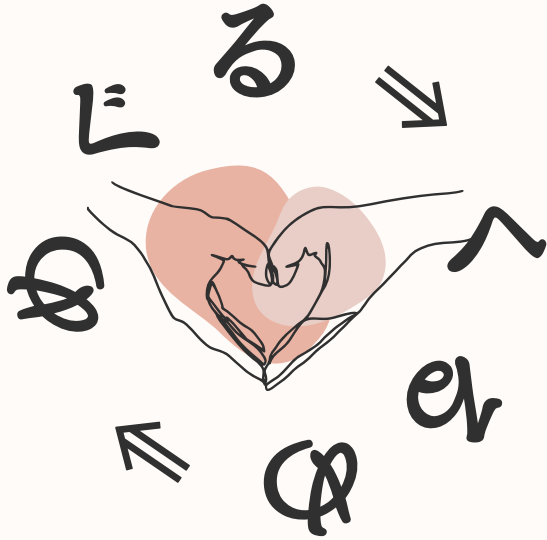
久留米市災害ボランティアセンター

「他人ごとじゃない」そんな思いが…めぐり、届く

「これまでのつながりや文化を守りたい」地域愛が…めぐり、広がる

「たくさんの人に支えてもらって前を向ける」人のぬくもりが…めぐり、支える

「私のまちも助けてもらった」恩送りのやさしさが…めぐり、つながる



より多くのボランティアの
お力が必要です
あなたの「できる」が
被災者の「生きる」につながります

7月25日（火）

個人ボランティア 西田 嘉昭

今は大牟田に住んでいます。熊本の震災から、朝倉、地元大牟田、そして今回の久留米…。毎年いろいろなところにボランティアに行っていますが、私の住んでいる近くだけでこんなにたくさんの災害が起きていることは他人ごとではないと思います。

私も少し年を重ねてきましたが、まだまだ頑張れることもたくさんあります。若い世代の皆さんの力もぜひお借りして困っている人に支援を届けたいと思っています。



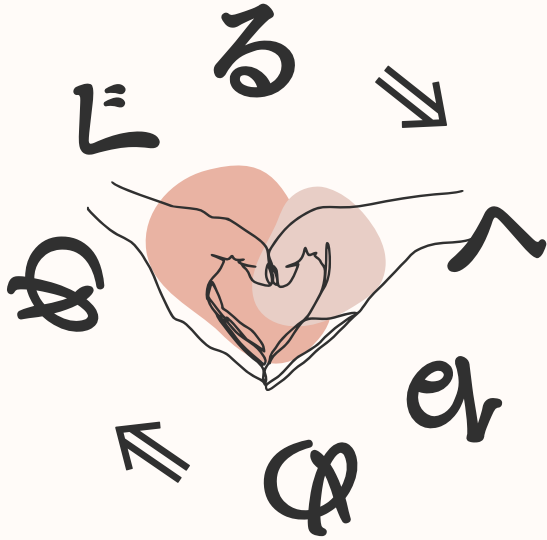
久留米市災害ボランティアセンター

「他人ごとじゃない」そんな思いが…めぐり、届く

「これまでのつながりや文化を守りたい」地域愛が…めぐり、広がる

「たくさんの人に支えてもらって前を向ける」人のぬくもりが…めぐり、支える

「私のまちも助けてもらった」恩送りのやさしさが…めぐり、つながる



より多くのボランティアの
お力が必要です
あなたの「できる」が
被災者の「生きる」につながります

7月25日（火）

個人ボランティアチームの皆さん

たまたま同じ時間にボランティアセンターで受付をして、たまたまグループになったこのチーム。一緒にボランティア活動をすると、びっくりするくらい息が合うことに気づきます。

午前の活動を終えて、お昼休憩中も和やかな空気が広がっています。ボランティアの経験年数やお仕事、お立場は様々だけど、「困っている人に寄り添いたい」という思いは一つ。午後からも笑顔と元気を届けてきます。

こんな出合いがあることもボランティアのいいところだと思います。

リーダー：渡辺 俊明

